

進路学習だより

# Break-through

打破！

ブレイクスルー

第2号

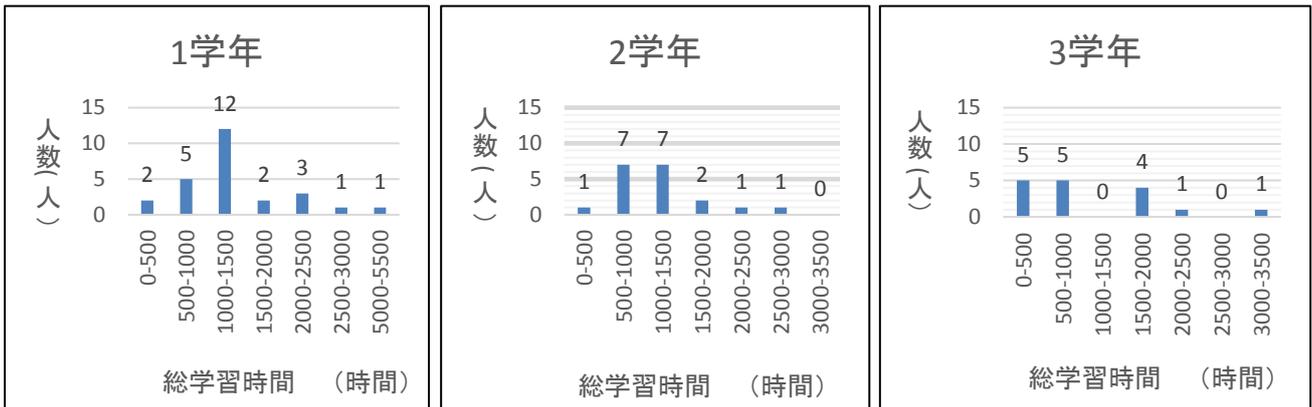
令和2年5月14日(木)

小笠原中学校

進路学習部

## ◆2週間の学習を振り返る

4月23日(木)から5月6日(水)までの14日間、2週間学習プログラムを行いました。以下の表は、期間内の総学習時間の人数比を学年ごとに表したものです。



今回の記録を分析した結果として、「学級内での学習時間の差」が課題として挙げられました。この2週間は新型コロナウイルスの影響で部活動がありませんでしたが、学習時間をしっかり確保して取り組めた人とそうでない人に分かれています。また、各学年の2週間プログラム中の1日の平均勉強時間は1年生は105分。2年生は83分。3年生は73分という結果になりました。皆さんはこの2週間を終えて、どのような感想もちますか？

## ◆これからの学習に生かすために

感じることは人それぞれだと思いますが、全員に共通して重要なこともあります。それは、自分が今感じたことから、「次はどのようにしたらよいか」を具体的に考えることです。

例えば、学習時間が短かったと感じる人は、机に向かう時間をある程度自分で決めたり、学習教科が偏ってしまった人は、曜日ごとに学習する教科を決めてみることもいいでしょう。

社会に出ると、「PDCA サイクル」という言葉をよく耳にします。これは「Plan (計画)」▶「Do (実行)」▶「Check (評価)」▶「Action (改善)」▶「Plan」…を繰り返すことを意味し、由来はこの4つの単語の頭文字からきています。PDCA サイクルを回すことは、社会において仕事の質を向上させるために必要なこととされていますが、今の皆さんの学力を大きく伸ばすためにも効果的なものです。

「Do」までを終えた2週間学習プログラムには、続きがあります。自分が感じている「Check」に対して、具体的な「Action」を考え、次の期末考査への計画・学習に生かしていきましょう。今回のプログラムを活用し、皆さんの成長材料にしてほしいと思います。